



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月23日

上場会社名 令和アカウンティング・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 296A URL <https://rw-ah.net>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 繁野 径子  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 伊藤 淳 TEL 03 (3231) 1935  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月16日 配当支払開始予定日 2025年6月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月16日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,979	12.6	1,494	81.7	1,478	79.4	1,014	76.5
2024年3月期	4,423	13.9	822	7.5	824	7.4	574	75.8

(注) 包括利益 2025年3月期 1,016百万円 (75.0%) 2024年3月期 580百万円 (75.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	26.96	—	37.3	28.4	30.0
2024年3月期	15.33	—	26.4	14.6	18.6

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,706	3,121	65.7	81.38
2024年3月期	5,695	2,372	41.1	62.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,092百万円 2024年3月期 2,343百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,026	△24	△273	2,405
2024年3月期	607	△37	△247	1,677

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	11.50	11.50	431	75.0	19.8
2025年3月期	—	0.00	—	24.50	24.50	931	90.9	34.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		85.3	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当22円00銭、記念配当2円50銭

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,659	12.5	764	17.2	765	17.4	519	23.9	13.67
通期	5,618	12.8	1,628	8.9	1,629	10.2	1,113	9.7	29.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 ー社 (社名) ー、除外 1社 (社名) 東京インキュベーション株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	38,000,000株	2024年3月期	37,500,000株
2025年3月期	ー株	2024年3月期	ー株
2025年3月期	37,639,726株	2024年3月期	37,500,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,554	13.2	1,434	87.1	1,416	84.6	975	81.3
2024年3月期	4,021	14.2	766	7.4	767	7.2	537	83.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	25.91	ー
2024年3月期	14.34	ー

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,599	2,934	81.5	77.21
2024年3月期	2,715	2,224	81.9	59.32

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,934百万円 2024年3月期 2,224百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更に関する注記) .....	11
(連結貸借対照表に関する注記) .....	11
(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	12
(重要な後発事象の注記) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済を取り巻く環境は、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復が続くことが期待される一方で、アメリカの政策動向や為替変動、中東・ウクライナなどの地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇などによる景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

一方で、会計業界では、企業の人材不足と会計業務の複雑化に起因する会計のコンサルティングニーズや、企業価値向上を目指すために必要な組織再編等に対する専門性の高い会計支援のニーズが引き続き高まっています。

こうした環境のもと、当社グループでは、引き続きコンサルティング事業の体制強化に加え、経理実務に関わる教育事業及び人材派遣紹介事業を徐々に拡大し、クライアントの多様なニーズに応えられるよう事業を展開しております。また、コンサルティング事業の生産性を継続的に向上させるべく、新たに子会社を設立してソフトウェア開発事業を展開することとしております。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高4,979,471千円（前年同期比12.6%増）、営業利益1,494,675千円（同81.7%増）、経常利益1,478,427千円（同79.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,014,824千円（同76.5%増）となりました。

なお、当社グループは「コンサルティング事業」を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,179,727千円となり、前連結会計年度末に比べ995,836千円減少いたしました。これは主に東京都からの預り金を返還したことにより現金及び預金が1,173,310千円減少したことによるものであります。固定資産は526,800千円となり、前連結会計年度末に比べ7,056千円増加いたしました。これは主に設備投資により有形固定資産が3,368千円、無形固定資産が2,800千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,706,528千円となり、前連結会計年度末に比べ988,779千円減少いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,579,506千円となり、前連結会計年度末に比べ1,730,059千円減少いたしました。これは主に東京都からの預り金を返還したことにより預り金が1,947,587千円減少したことによるものであります。固定負債は5,699千円となり、前連結会計年度末に比べ7,763千円減少いたしました。これはリース債務の返済によりリース債務が7,763千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,585,205千円となり、前連結会計年度末に比べ1,737,823千円減少いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,121,322千円となり、前連結会計年度末に比べ749,043千円増加いたしました。これは公募により資本金、資本剰余金がそれぞれ82,800千円増加、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益により1,014,824千円増加、剰余金の配当により431,250千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.7%（前連結会計年度末は41.1%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上高の上昇に伴う売上債権の増加171,354千円（前年同期は89,998千円の増加）、事務所のレイアウト変更工事等に伴う有形固定資産の取得による支出26,495千円（前年同期は35,299千円の支出）等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益が1,478,427千円（前年同期比79.4%増）と増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ728,334千円増加し、当連結会計年度末には2,405,535千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,026,379千円（前年同期比69.0%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,478,427千円（前年同期は824,014千円）、減価償却費35,481千円（前年同期は36,528千円）及び、法人税等の支払額288,401千円（前年同期は171,530千円）等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は24,086千円（前年同期比35.7%減）となりました。これは主に、事務所のレイ

アウト変更工事等に伴う有形固定資産の取得による支出26,495千円（前年同期は35,299千円の支出）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は273,277千円（前年同期は247,495千円の使用）となりました。これは主に、株式の発行による収入165,600千円、配当金の支払額431,250千円（前年同期は240,000千円）等によるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き、企業の人材不足と会計業務の複雑化により、当社が提供するサービスへのニーズは高まっていくものと考えられます。

このような環境の中、翌連結会計年度（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高5,618百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益1,628百万円（同8.9%増）、経常利益1,629百万円（同10.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,113百万円（同9.7%増）を予想しております。

また、上記の業績予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準につきましては、外国人株主比率の推移及び国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	※1 4,437,054	※1 3,263,743
売掛金	663,402	833,830
貯蔵品	1,620	1,503
前払費用	71,361	79,382
その他	7,701	6,609
貸倒引当金	△5,574	△5,341
流動資産合計	5,175,564	4,179,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,680	73,799
減価償却累計額	△19,447	△25,635
建物及び構築物(純額)	46,232	48,164
工具、器具及び備品	78,865	104,054
減価償却累計額	△42,085	△58,965
工具、器具及び備品(純額)	36,779	45,088
リース資産	34,359	34,359
減価償却累計額	△16,215	△23,087
リース資産(純額)	18,143	11,271
有形固定資産合計	101,156	104,524
無形固定資産		
ソフトウェア	5,549	8,350
無形固定資産合計	5,549	8,350
投資その他の資産		
投資有価証券	6,742	2,502
敷金	244,774	236,336
繰延税金資産	143,757	160,752
その他	17,762	14,334
投資その他の資産合計	413,037	413,925
固定資産合計	519,743	526,800
資産合計	5,695,308	4,706,528

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
リース債務	7,627	7,763
未払金	147,908	125,783
未払法人税等	196,108	388,580
未払消費税等	66,255	123,804
契約負債	12,358	13,667
預り金	※1 2,860,403	※1 912,816
その他	18,903	7,089
流動負債合計	3,309,565	1,579,506
固定負債		
リース債務	13,463	5,699
固定負債合計	13,463	5,699
負債合計	3,323,029	1,585,205
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	182,800
資本剰余金	1,210,000	1,292,800
利益剰余金	1,028,915	1,613,109
株主資本合計	2,338,915	3,088,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22	9
為替換算調整勘定	4,222	3,542
その他の包括利益累計額合計	4,199	3,551
非支配株主持分	29,163	29,060
純資産合計	2,372,278	3,121,322
負債純資産合計	5,695,308	4,706,528

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,423,406	4,979,471
売上原価	2,269,871	2,308,892
売上総利益	2,153,535	2,670,578
販売費及び一般管理費	1,330,841	1,175,902
営業利益	822,693	1,494,675
営業外収益		
受取利息	130	974
為替差益	211	—
雑収入	2,234	4,910
営業外収益合計	2,576	5,884
営業外費用		
支払利息	443	310
為替差損	—	7
上場関連費用	—	21,365
雑損失	812	450
営業外費用合計	1,255	22,133
経常利益	824,014	1,478,427
税金等調整前当期純利益	824,014	1,478,427
法人税、住民税及び事業税	279,411	477,328
法人税等調整額	△32,471	△17,012
法人税等合計	246,939	460,316
当期純利益	577,074	1,018,110
非支配株主に帰属する当期純利益	2,109	3,285
親会社株主に帰属する当期純利益	574,964	1,014,824

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	577,074	1,018,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	32
為替換算調整勘定	3,645	△1,944
その他の包括利益合計	3,611	△1,911
包括利益	580,685	1,016,198
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	576,206	1,014,177
非支配株主に係る包括利益	4,479	2,021

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,210,000	693,950	2,003,950
当期変動額				
剰余金の配当			△240,000	△240,000
親会社株主に帰属する 当期純利益			574,964	574,964
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	334,964	334,964
当期末残高	100,000	1,210,000	1,028,915	2,338,915

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	10	2,946	2,957	25,675	2,032,584
当期変動額					
剰余金の配当					△240,000
親会社株主に帰属する 当期純利益					574,964
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△33	1,275	1,241	3,487	4,729
当期変動額合計	△33	1,275	1,241	3,487	339,694
当期末残高	△22	4,222	4,199	29,163	2,372,278

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,210,000	1,028,915	2,338,915
当期変動額				
新株の発行	82,800	82,800		165,600
剰余金の配当			△431,250	△431,250
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,014,824	1,014,824
その他			619	619
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	82,800	82,800	584,194	749,794
当期末残高	182,800	1,292,800	1,613,109	3,088,709

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△22	4,222	4,199	29,163	2,372,278
当期変動額					
新株の発行					165,600
剰余金の配当					△431,250
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,014,824
その他					619
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	32	△680	△647	△103	△750
当期変動額合計	32	△680	△647	△103	749,043
当期末残高	9	3,542	3,551	29,060	3,121,322

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	824,014	1,478,427
減価償却費	36,528	35,481
受取利息	△130	△974
支払利息	443	310
為替差損益 (△は益)	△211	7
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	548	△232
売上債権の増減額 (△は増加)	△89,998	△171,354
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,815	117
前払費用の増減額 (△は増加)	2,555	△8,021
未払金の増減額 (△は減少)	51,397	△37,458
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△29,248	57,549
契約負債の増減額 (△は減少)	2,485	1,309
預り金の増減額 (△は減少)	41,410	△45,942
その他	△62,392	4,898
小計	779,218	1,314,117
利息の受取額	130	974
利息の支払額	△443	△310
法人税等の支払額	△171,530	△288,401
営業活動によるキャッシュ・フロー	607,375	1,026,379
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△35,299	△26,495
無形固定資産の取得による支出	△2,670	△2,990
投資有価証券の売却及び償還による収入	704	4,239
その他	△183	1,159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,448	△24,086
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	—	165,600
配当金の支払額	△240,000	△431,250
リース債務の返済による支出	△7,495	△7,627
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247,495	△273,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,275	△680
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	323,707	728,334
現金及び現金同等物の期首残高	1,353,493	1,677,200
現金及び現金同等物の期末残高	※ 1,677,200	※ 2,405,535

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針による連結財務諸表への影響は軽微であります。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1

前連結会計年度(2024年3月31日)

現金及び預金のうち959,853千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であり、1,800,000千円は東京インキュベーション株式会社の東京都の外国人起業家の資金調達支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金の合計2,759,853千円を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都からの預り金として計上しております。

当連結会計年度(2025年3月31日)

現金及び預金のうち858,208千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都からの預り金として計上しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	4,437,054千円	3,263,743千円
東京都からの預り金	△2,759,853	△858,208
現金及び現金同等物	1,677,200	2,405,535

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、コンサルティング事業を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	62.48円	81.38円
1株当たり当期純利益	15.33円	26.96円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	574,964	1,014,824
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	574,964	1,014,824
普通株式の期中平均株式数(株)	37,500,000	37,639,726

(重要な後発事象)

子会社の設立

当社は、2025年3月25日開催の取締役会決議に基づき、下記のとおり子会社を設立いたしました。

1. 子会社設立の目的

当社は従来より数多くの企業が開発し販売している多種類の会計ソフトウェアを経理実務において使用してまいりました。その成果として極めて多くの会計ソフトのメリット・デメリットを把握するに至り、それらの中から可能な限りメリットを集約した会計ソフトウェアを開発し販売することは、当社のクライアントはもとより、多くの会計ソフトウェアのユーザーに資するばかりでなく、当社の成長に繋がるものと判断いたしました。そして、当社のかなり稀と思われる多種類の会計ソフトウェア使用経験を無駄にするのではなく、それを基礎として創造されるソフトウェアを、広く社会に提供していくことが社会貢献にも資するという判断に基づき新子会社を設立いたしました。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	株式会社ミラクル経理	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋一丁目4番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 繁野 径子	
(4) 事業内容	1. 経理業務に関わるシステムの企画、設計、制作、開発及び販売 2. ITシステムの運用、保守、管理及び更新	
(5) 資本金	1億円(資本金5千万円、資本準備金5千万円)	
(6) 設立年月日	2025年4月1日	
(7) 大株主および持株比率	当社 100%	
(8) 決算期	3月	
(9) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社100%出資の子会社として設立。
	人的関係	当社代表取締役社長の繁野径子が当該子会社の代表取締役を兼任し、当社の執行役員及び従業員が、当該子会社の取締役管理部長及び取締役事業部長をそれぞれ兼任いたします。また、当社からの社員出向を受け入れます。
	取引関係	当該子会社との間で業務委託契約の締結を予定しております。